



医療薬学・社会連携センター
医療薬学部門 専任講師

河添 仁

カワゾエ ヒトシ

博士（薬学）

Senior Assistant Professor
Division of Pharmaceutical Care Sciences
Center for Social Pharmacy and Pharmaceutical Care Sciences

KAWAZOE Hitoshi

Ph.D. in Pharmaceutical Sciences

臨床薬学的研究／がん化学療法／
がん治療関連毒性／医療薬学

Clinical pharmacy research／Cancer
chemotherapy／Cancer treatment-
related toxicity／Pharmaceutical care
sciences

研究概要

がん化学療法に伴う副作用の回避あるいは軽減を目的とした臨床薬学的研究へ取り組み、得られた知見を世界へ向け発信しています。

現在、国民の2人に1人はがんに罹患し、3人に1人はがんで死亡する時代となりました。がん医療の質的向上の重要性は増しており、患者さんへ安全で有効ながん化学療法を提供する意義は大きくなっています。一般的に、がん化学療法のリスクとベネフィット（治療効果と副作用など）のバランスが重要です。副作用を可能な限り軽減し、治療効果を高めることにより、がん化学療法を受ける患者さんの得られるベネフィットはより増大します。そこで、「より良い医療」を未来の患者さんへ提供するために、実臨床で生じた「臨床的疑問」を「研究的疑問」に変換して、課題解決に向けた研究を行っています。

卒研生には「研究を行う意義」と「rationale」を自らの言葉で説明できるように指導しています。薬学の未来を先導する後進育成に、「半学半教」の精神のもと取り組んでいます。

1. ドライ研究

共同研究として、慶應義塾大学病院及び国立がん研究センター中央病院において、電子カルテを後ろ向きに調査する観察研究を行い、実臨床における課題解決を目指しています。データ解析には、多変量ロジスティック回帰分析やコックス比例ハザードモデルという医療統計を用います。

2. ウェット研究

リバーズ・トランスレーショナル・リサーチとして、行動薬理学、薬物動態学及び腸内細菌叢の実験を行い、ドライ研究で得られた知見の機序解明を目指して共同研究を行っています。

We will transfer clinical questions to research questions in clinical practice and conduct clinical pharmacy researches aimed at avoiding or reducing cancer chemotherapy-induced side effects.

Commonly, a balance between the risks and benefits of cancer chemotherapy for malignant tumor is so important. Avoiding or reducing cancer chemotherapy-induced side effects can increase the benefits of chemotherapy. This increase maintains patients' QOL and prevents the discontinuation or dose reduction of cancer chemotherapy.

1. Dry research

This multicenter observational study was conducted at the Keio University Hospital and National Cancer Center Hospital, using electronic medical records. We retrospectively analyzed data from consecutive patients with cancer.

2. Wet research

We have performed reverse translational researches to clarify the mechanisms of clinical outcome.

主な論文

Kawazoe H. et al. *Clin Ther* 2020; 42: 712-719.

Iihara H. et al. *Oncologist* 2020; 25: e373-e380.

Okada N. et al. *Clin Ther* 2019; 41: 59-67.

Kawazoe H. et al. *Clin Ther* 2018; 40: 2170-2179.

Kawazoe H. et al. *Sci Rep* 2018; 8: 16232.

Uchida M. et al. *Clin Ther* 2018; 40: 1214-1222.

試験デザイン: 多施設共同後ろ向き観察研究



A: 慶應義塾大学病院

B: 国立がん研究センター中央病院



C: 慶應義塾大学薬学部

慶應義塾大学病院と国立がん研究センター中央病院のデータを統合

